

横浜

かもんやま能



能楽師による実技と解説

安藤 貴康

能

惣八

そうはち

(大蔵流) 茂山あきら

鶉飼

うかい

(観世流) 観世鍔之丞

令和5年

11月19日(日)

横浜能楽堂

(掃部山公園内)

午後2時開演(午後1時開場)

入場料

S席 4500円
A席 4000円
B席 3500円

チケット発売

横浜能楽堂

045-263-3055(9:00~18:00)

<https://yokohama-nohgakudou.org/>

令和5年8月12日(土)正午より

(初日は電話・WEBのみ)

チケット購入は
こちらから
↓



問合せ

ふるさと西区推進委員会事務局

(西区役所地域振興課内)

045-320-8391

横浜能楽堂 045-263-3055

主催/ふるさと西区推進委員会・西区役所

横浜能楽堂公益財団法人横浜市芸術文化振興財団

後援/横浜能楽連盟

協賛/(株)崎陽軒・(株)高島屋横浜店

西区商店街組合連合会・横浜ふじライオンズクラブ

協力/西区連合町内会・自治会連絡協議会

第39回 横浜かもんやま能

令和5年11月19日(日)
午後1時開場 午後2時開演
横浜能楽堂(掃部山公園内)

能楽師による実技と解説
安藤 貴康

狂言「惣八」(大蔵流)
シテ(惣八) 茂山あきら
アド(有徳人) 井口 竜也
アド(出家) 茂山千之丞
後見 山下 守之

能「鶉飼」(観世流)
シテ(尉・地獄ノ鬼) 観世鍬之丞
ワキ(旅僧) 大日方 寛
ワキツレ(従僧) 則久 英志
アイ(里人) 山下 守之
笛 槻宅 聡
小鼓 烏山 直也
大鼓 國川 純
太鼓 林 雄一郎
後見 清水 寛二
西村 高夫
地謡 柴田 稔
小早川 修
馬野 正基
浅見 慈一
観世 淳夫
長山 桂三
谷本 健吾
安藤 貴康

狂言「惣八」

ある有徳人(裕福な人)が出家(出家した人、僧)と料理人を高札(立札、掲示板)を打って募ります。そこへ最近まで料理人をしてきた出家と、最近まで出家であった料理人・惣八がやってきて、有徳人に雇われます。

有徳人が出家には経を読むよう、惣八には魚を料理するよう命じます。しかし二人とも仕事を始めたばかりで、出家は経を読むことができず、惣八は魚の料理の仕方がわかりません。

お互い四苦八苦していることに気付いた二人は話し合い、お互いに元の仕事を教えあうことにします。席を交代し、惣八が経を読み、出家が魚を料理していると…。

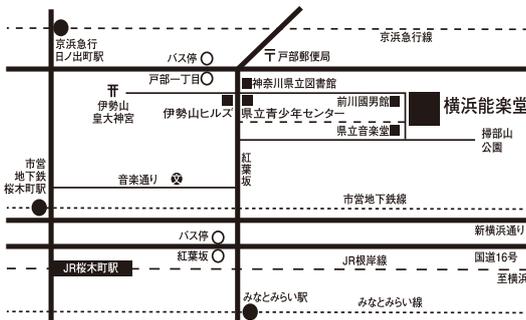
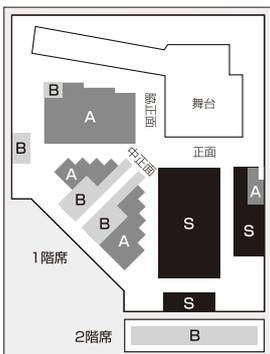
能「鶉飼」

安房国(現在の千葉県)にある清澄寺の僧が、甲斐国の石和川へ到着します。そこで僧は所の者に一夜の宿を頼みますが、旅人へ宿を貸すことが禁じられていると断られ、川のほとりに建てられた御堂に泊まることとなります。そこで、鶉飼の老人と出会い話をすると、僧の一人が数年前にもこの老人に宿を借りたことに気づきます。すると老人はその人は死んでしまったと言い、鶉飼の密猟者たちに嵌められ、殺生禁断の石和川で鶉飼をした罪により川に沈められてしまったと語ります。そして自身がその亡霊だと明かすと、鶉飼の様子を見せ、闇の中へと姿を消してしまいます。

僧が吊っていると、地獄ノ鬼が現れ、法華経の功德によって老人の亡霊が成仏したことを告げるのでした。

今年で第39回目を迎える「横浜かもんやま能」は、「掃部山公園」の一角にある横浜能楽堂で開催されています。第1回から第13回まで「かもんやま薪能」として掃部山公園で開催されていましたが、横浜能楽堂が開館した後「横浜かもんやま能」と名称を変更しました。

掃部山公園は、横浜開港の立役者となった、時の大老、井伊掃部頭直弼公ゆかりの地です。港を一望するように直弼公の銅像が建てられた土地は、1914年に井伊家より横浜市に寄付されました。現在、この土地は、直弼公の官職名「掃部頭」にちなんで「掃部山公園」と名付けられ、多くの人に親しまれています。政治家として広く知られた直弼公ですが、文化人としても大きな存在でした。35歳で彦根藩主になるまでの十数年の間、政治の表舞台には立たず世捨て人のように暮らしていました。「埋木舎」と自ら名づけた簡素な住まいで、茶道、歌道、鼓を始め、国学、禅などを熱心に学び、能・狂言においては自ら作品を書くほどでした。自身の書いた狂言「鬼ヶ宿」はお抱えの狂言師であった九世茂山千五郎正虎に初演させています。



交通のご案内
電車 JR根岸線「桜木町」下車北改札・西口徒歩12分、市営地下鉄「桜木町」下車南1出口徒歩12分
みなとみらい線「みなとみらい」下車徒歩20分、京浜急行線「日ノ出町」下車徒歩15分
(タクシー利用は各駅とも約5分)
バス バス停「戸部一丁目」(市営バス: 103、292系統) 下車徒歩5分
バス停「紅葉坂」(市営バス: 8、26、58、101、105、106系統、神奈中バス: 横43、横44、港61系統/京急バス: 110系統) 下車徒歩9分
※駐車場・駐輪場はございませんので、ご来場の際には電車・バスをご利用下さい。
※内容・出演者に変更がある場合がございます。あらかじめご了承ください。
※客席への飲食物の持ち込みはご遠慮下さい。
※お買い求めいただいたチケットは公演中止の場合を除き、変更払い戻しはいたしません。
※公演中止の場合に、旅費等の補償はできません。チケット券面額以外は一切ご返金できません。

横浜能楽堂
横浜能楽堂

【お申込み・お問い合わせ】
〒220-0044 横浜市西区紅葉ヶ丘 27-2
tel: 045-263-3055